

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
1	<p>○さいたま市が誕生して20年経つが、市政、市議会共に旧浦和、大宮、与野、岩槻の枠組みを強く意識した議論、施策ばかりが目立ち、未だに互いに足の引っ張り合いをしている様に感じられる。</p> <p>○市の人口も増加を続けているが、市の魅力によるものでは無くただ東京の人口集中の受け皿になっているだけでは無いか。仕事柄国内多くの地方都市に赴くが、多くの地方都市と比較してさいたま市の都市としての魅力はとて低いと実感している。本庁舎整備をきっかけに、さいたま市が一枚岩となってその魅力を高め、“本当に”住みたい街として評価される、またそれを市民が実感できるようになる事を強く期待する。</p> <p>○また今後の人口減少局面においても、さいたま市が持続可能な都市として存続していけるよう、本庁舎・現庁舎共に市民にとって有益で、市税の使途として納得が出来、今後100年200年と市民に愛され続けるような施設が整備される事を強く求める。</p> <p>○新しく整備する本庁舎は、今後100年200年と末永くさいたま市のシンボルとなる様なデザイン・機能を有するものを期待。</p> <p>○デザインに関しては、先の国立競技場の様な失敗を避けるべく、市民からの意見聴取も含めしっかりと議論が尽くされるような決定プロセスの構築を求める。</p> <p>○機能に関して、ただ市役所としての機能を有するだけでなく、公園や広場や展望施設、レストランや図書館、子育て支援施設や市民大学等を併設し、広く市民に開かれた施設となる事を強く期待。</p> <p>○浦和区役所として引き続き利用される事を前提に、本庁舎移転により捻出された空間に芝生広場のある公園を整備する事を提案。具体的には、豊島区の南池袋公園の様に地元の農作物を使用するカフェ・レストランを併設し、市の魅力を発信すると同時に市民の憩いの場となるような魅力的な公園の整備を期待。</p> <p>○新しい公園が浦和駅西口の新たな拠点となり、浦和駅西口の商業地域全体の回遊性を高め、浦和地区の市内外からの集客性を高めるきっかけとなることを期待。</p>	1, 2, 3
2	<p>○本庁が栄えてるところに移転しなければいけない理由は何か。岩槻や浦和美園に移転すればよいのでは。SRの借金も減るし、延伸も可能だし、地域も栄えるのでは。浦和や大宮は勝手に栄える。まあ議員や市長の利権で無理だろうが。</p>	1
3	<p>○新庁舎を新都心にするのになんのメリットがあるのか、移転せずとも出来る方法はないのかと疑問もあり移転は肯定ではない。</p> <p>○ただ現庁舎利用を考えた場合、もっとこどもがのびのび過ごせるところを市内に作って欲しいとおもう。以前名古屋にいったが、あちこちに緑地があり、老若男女問わず訪れていた。愛知県日進市は老人、こどもと一緒に使える施設もあった。外でも遊べ室内でも遊べる。それに比べさいたま市はのびのび遊べるところが本当に少ない。老人が多いから優先されているのかもしれないが、もっと子供に優しい市を目指してほしい。</p> <p>○教育先進研究拠点など他のところでやればいいのか。浦和に住み続けているが、どんどん森や木を伐採し、緑がなくなっているのもどうかとおもう。もっと自然を残すことも考えて頂きたい。</p>	1, 3
4	<p>○本庁舎整備に賛成。電車を利用する市民にとって駅から近い方が良い。位置もさいたま新都心駅の方がさいたま市全体で考えても中心に在るので多くの市民が利用しやすいと思う。</p>	1
5	<p>○バスターミナルに本庁舎の移転はせず、バスターミナルには小学校の建設を希望。理由は2つ。1つ目は、SHINTO CITY等のさいたま新都心近隣マンションの完成に伴う子供の増加により、大宮南小学校の逼迫が懸念されることと、SHINTO CITY付近から大宮南小学校までの距離が遠過ぎること。2つ目は、感情論となるが、浦和は浦和でいて欲しいという思い。さいたま市になったとはいえ、旧浦和市の伝統を考えると、本庁舎は浦和のままの方が良いと考える。</p>	1
6	<p>○今の庁舎は大金をかけて耐震工事をしたのだから、世界中で新型コロナが収まる道筋が全く見えない今の状況で、新庁舎事業に税金を使っている場合ではないと思う。将来に向けた準備が必要なのは分かるが、今は前向きに受け止められる心境にはとてもなれない。</p>	1
7	<p>○全国に拡大しているコロナウィルスによる想定していない話も多々有ると思うが、当初予定していたバスの運用もほぼ皆無とも言えるバスターミナルを壊して誰のお金か。新しい庁舎を建てなければならない時期というのはわかるが、バスターミナル建設以前から本庁舎の使用年数はわかりきっていることであり、駅から遠い事もわかってはいたはずだ。バスターミナル建設をして、本庁舎を建てて、私たち市民の税金で賄われている事を真剣に考えてほしい。さいたま市の土地は一部の上級市民のものではなく、さいたま市に住む全員のもの。市民の代表者としての考えをもっとしっかり持ってほしい。</p>	1

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
8	<p>○東京都豊島区の区役所のように施設内に庭園を作り、市民の憩いの場、稀少生物の保護する場になればいいと思う。</p> <p>○さいたま市には展望施設が少ない。ビル群から見沼田んぼまで一望できる展望施設を作って欲しい。</p> <p>○商業施設が入るエリアを作ってほしい。</p> <p>○バスの停留所の機能は、新宿のバスタを参考にすればいいかと思う。</p>	2
9	<p>○現在の市庁舎で充分。イベント、箱物への税金投入はやめて頂きたい。</p>	1
10	<p>○コロナ禍の今、新庁舎整備事業よりも優先してやるべきことがあると思う。新庁舎整備事業は今年進めなきゃいけないこととは思えない。その予算はコロナで市民や市内の飲食店などに還元できる事業に回して欲しい。正直言うと、さいたま市は近隣市町村と比較して、いろんなことが遅い。定額給付金も遅かったし、コロナワクチン接種の開始も遅かった。こういうことを迅速に勧められるよう予算を使って欲しい。</p>	1
11	<p>○さいたま新都心への本庁舎移転、楽しみにしている。本庁舎移転場所周辺は子育て世帯が大変多いが、子どもの数に対して図書館や児童館、遊具の多い公園などが少ないように思われる。なので、・乳児から幼児、小学生まで遊べる児童館(可能であれば学童機能)をワンフロア設置、・本を借りたり返したりする、図書館の分館スペースを作る、・屋上や、敷地の空地部分に遊具の設置、の3点の検討をお願いする。より魅力的なさいたま市にするために心血を注いでくださり、本当にありがたい。</p>	2
12	<p>○新都心バスターミナルほか街区内に整備する新庁舎には、駅からの快適なアクセス性が必要とされることから、雨天時にも濡れずに通行可能なデッキの延伸が求められると思う。</p> <p>○また、民間収益施設との複合を考える際に、投資を(あまり)かけずに交流機能を実現し、民間の活力を導入して運営を任せる事で収益機会も実現可能性のある施設として、屋上にフットサルコートを整備する事も考慮に入れてはいかかかと考える。</p>	2
13	<p>○賛成。駅の近くに市庁舎があるのは利便性もあがるし周りの活気も上がる。それに伴ったデッキ整備、新都心駅の改札新設（東京方面出口）があるとなお良い。</p>	2
14	<p>○区役所があり、実質市役所に行くことは、さいたま市になってからまずない。また、現実市役所のフロア空き状況を鑑みると、新規で建設することよりも、賃貸物件に入る事が現実的、場所はどこでも良いが賃料の安い事が必須と考える。</p>	1
15	<p>○総合運動施設（屋内）スポーツジム、温水プール、体育館の施設を備えた環境を整備して頂きたい。</p>	3
16	<p>○今はコロナで大変な時期であるので、今は整備する時ではない。耐震工事もしているので、まだまだ現庁舎建て替える事はないと考える。庁舎に整備するお金をコロナ対策に使うべきではないか。さいたま市長は何を考えているのか、市民を守る事を第一に考えるべき。</p>	1
17	<p>○本案には賛成。さいたま市の行政のシンボルとして考えれば、立地条件やアクセス、今後の発展性など申し分ない環境だと思う。</p>	2
18	<p>○新庁舎建設に反対。新庁舎建設には多額の費用が発生する。さいたま市を住み良い市にするにはまずは憲法で保障されている文化的で健康な最低限度の生活のレベルを上げるために貴重な税金を使うべき。</p>	1
19	<p>○老朽化の問題等があると思うが、この前耐震工事や仮区役所に教育委員会移転やかなりの経費を掛けているのと、今はコロナで弱ってる方々へ市税を有効に使って欲しい。今の場所で良いと思う。大宮出身の市長がなんで何でも大宮に持って行くのにも違和感ある。大宮はどんどん開発、浦和はマンションだらけ。</p> <p>○大宮駅周辺や新都心の交通渋滞はただでさえ酷いのに市役所も新都市では交通麻痺を起こす。第二産業道路とか走ってみてほしい、大渋滞である。野田線の乗り換えも不便だし優先順位が違うと思うので再考願う。</p>	1

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
20	<p>○公約に従うようだが、合併時の社会状況とは大きく違う現在であり、必ずしもそれに縛られる必要はないと思う。</p> <p>○新庁舎に膨大な予算を振り向けることは非常に無駄。そんな金があるのであれば、市民税の減額、もしくは市民へ還元すべき。</p> <p>○一般県民が普段は県庁へ行く用事がほとんど無いのと同じく、一般市民が市に用があるのは、住民票や印鑑証明などで、ほとんどが「区役所」。したがって、市役所本庁舎を立派にする必要はなく、それより各区の窓口を増やすなど、より一般市民が便利になるべく貴重な財源を振り向けていただきたい。以上により、市役所を移転する必要はまったくない。市民のためを考えるのであれば、このような愚策は放棄していただきたい。</p>	1
21	<p>○コロナ禍にあり、税金がどのくらい投入されるのかもわからない現状。手狭なのかもしれないし、老朽化しているのかもしれないが、耐震にもお金をかけ、さらに新庁舎建設。さいたま市民として税金の使われ方に疑問をもつ。</p> <p>○子育てしやすい街とうたっているが、保育園は確かに数は増えている。箱だけあれば良いのか。今回の庁舎建設も箱だけと、もっとここに住む全ての人々が子育て世代だけでなく、高齢者も働く世代もやりがい、生き甲斐を見出せる街にして欲しい。税金は、納得できる使い方をしたい。</p>	1
22	<p>○移転に反対。そもそも県都浦和から大宮区内に移す意味が分からない。また、これにより文教の浦和、商業の大宮というパワーバランスが崩壊する。</p> <p>○移転候補地（しまむら本社の隣地）を見に行っただが、土地周辺の道路の幅が狭く、土地もそれほど広くない上、さいたま市のシンボルとなるにはあまりにも辺鄙で、移転に適しているとは思えなかった。さいたま新都心に移転するのなら、せめて合同庁舎の辺りに建てないとふさわしいとは言えないと思う（既に建物があるので実現しないことはわかっているが）。</p> <p>○現庁舎は十分立派な建物で、老朽化に対しては全面的な大規模改修または立て替えで対応すれば良いと考える。</p> <p>○さらに、今後はITなどが進み、役所は大きな面積を必要とするものでは無くなると思う。例えば、浦和駅前の再開発により新しくできるであろう商業ビル等（新しい市民会館うらわが入居予定のものではなく、イトーヨーカドーやコルソなど老朽化してきている建物が再開発されるだろうと私が勝手に予想しているもの）に入居するような形で役所を構えることで、利便性に優れ、時代の流れにあったものとなると思う。しかしこれは今後すぐにする必要はなく、少なくとも10から20年以上後のこととなると思う。以上のような理由から、私は移転に反対。</p> <p>○さいたま市並びにさいたま市長には、何がこの先50年を見据えて、何が最善か、しっかりと考えて欲しいと思う。そして、もし今の候補地に移転しようという方針に固まるようなら、移転が正式に決まる前に、絶対に住民投票をするべき。これは民主主義国家日本ならば必ず行う必要があると思う。是非宜しく願いたい。</p>	1
23	<p>○コロナ禍格差が広がり、まだ先の見えない中税金を使うことを考える暇があるなら、使わない事を考えて欲しい。孫子の代住みやすいさいたま市にして欲しい。地価高騰の中都心から地方に移り住む傾向はあるが、もっともっと先のことを考えて欲しい。市民は減収の人の方が多いと思う。先の見えない中生活している。税金を他人の金と思わず自分の金だったらと思って欲しい。</p>	1
24	<p>○本庁舎は新都心バスターミナルで良い。市として合併してからやっと実現の見通しが立ち少しホッとしている。</p> <p>○現庁舎地は緑の多い公園などで良いと思う。</p>	1, 3

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
25	<p>○これまでいろんな識者の意見を聞き、庁舎移転に向けて行動されたと思うが、大宮バスタの開発に向けて国交相に陳情してみたり、美園のウイングシティ計画だったり、浦和は何も計画的な開発がされてない。浦和駅の東口の開発も中途半端な形で現市政が終わらせてるのも市民は気付いている。県庁との距離を考えるとなんで移転ありきなのか理解に苦しむ。浦和は行政司法の特化した地域、岩槻地域は文化と歴史、大宮地域は商業の発展地域、与野新都心はカルチャーの特化した地域と…ちゃんとブランド化されてると思う。市長の出身地だったり市議会議員のプライドだったり、今の期間限定の市政体制に壊してほしくない。人口増を成功した綺麗な価値をもってる130万人都市なのに開発ばかりで目新しさを追うとその先の負債が大きくなる。行政の地域、浦和に市庁舎を建て直して納めることを願う。</p> <p>○移転先として最も有力な新都心のバスターミナルは整備前の三菱マテリアルの土壌汚染で六価クロムが検出されたと聞いた。そういった事案は将来間違いなく疑義が出て大きな問題になりうると思う。政令指定都市の協定があるのも理解しているが、これまで開発計画を進めてきて、一定の人口増加といった成果があるのにバランスが崩れる気がする。</p> <p>○行政、特に市政はビジネスをしないでほしい。地域発展のITC化は市民の利便性を高めるが、ビジネスで成功を求めては市民にも分断が生じると思う。市民が住んでる地域に誇りが持てる判断を願う。</p>	1
26	○絶対反対。税金の無駄遣いはやめてほしい。	1
27	○本庁舎の移転については反対派。もし、どうしてもさいたま市本庁舎を移転するのであれば、さいたま市から浦和を切り離していただき、浦和市復活を望む。	1
28	○旧浦和市民は猛反対するだろうが、合併の際の約束は守るべきだろう。	1, 3
	○新都心移設後のさいたま市役所の跡地を有効活用できるように議論してもらいたい。例えば県庁を移設して、空いた県庁跡地に大学や病院を誘致するとか。浦和系の市議会議員の妨害に負けずに、市長も移転を表明した以上は信念を曲げずに進めてもらいたい。	
29	○本庁舎整備について、市民の憩いの場や交流拠点というような意見もあるが、それらの機能は区役所や公民館等で代替可能であることから反対。今後の人口減少社会を見据え、人や企業に選ばれる市を目指す上で、大きな強みや魅力となるような整備方針を検討して欲しい。具体的には、首都直下型地震を想定した防災拠点や好立地を生かした国内外の大規模会議などに用いることができる最新鋭設備の会議室導入、子育て世帯へのPRとして大規模な保育施設の併設、テレワークやサテライトオフィスなど新時代の働き方に対応したビジネス拠点施設の併設などだ。	2, 3
	○現庁舎地利活用について、新庁舎の整備同様、市民の憩いの場や交流拠点のような安易な箱物施設は反対。大学病院・医学部や企業の誘致場所として活用してほしい。	
30	○本庁舎のさいたま新都心移転に賛成。見沼区在住で、勤務先は岩槻区。（つまり、市内でも端にあたる）。本庁舎を利用するのに現在は距離を感じる。その点において、さいたま新都心に移転するということであれば、利用しやすくなる。（それは他の区の方も同じだと思う）ぜひ、さいたま新都心に移転して欲しい。	1, 3
	○現庁舎の活用は他の所でも意見が出ているようだが、浦和の特性を活かした、市民の活動場所として利用できるものにしてもらえればと思う。	
31	○役所整備前に、西区のひまわり学園充実を優先してほしい。	その他
32	○市役所へは、普段から出向く必要は全く無く、日常生活を送る上では、ほとんど用事がない。おそらく殆どの方がそうだと思う。せっかく新たに庁舎を作り、場所も新都心ですから、市民の集える場所として機能するよう作って欲しい。例えばコミュニティ活動が出来る場所を作り（現在は公民館やコミュニティセンターがその役割を担っている）そこで仲間や友達が作れるシステムに力を入れる。現在の施設はお年寄りが集まって何かするとこころというイメージが強い。（実際、子供たちからそう言われたことがある）。市民が何かイベントをする上で、施設を作る段階からWEBカメラや機材を導入して、イベントは常にライブ配信され、且つ1週間なり1ヶ月なりアーカイブで残せる様なシステムにし、イベントを知らなかった人にも紹介出来、更に次の参加者を増やすシステムなど、いかがか。きっと子育て世代で横の繋がりを欲しがっている方、単身でさいたま市に住んでいるけど、一緒に話す相手が居ない方、子育てを終えた方々は今でもしっかり公共の施設を利用され、生き生きとされているので、それ以外の世代を呼び込む施設があると良いと思う。	2
33	○現在のままで良い。	1

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
34	○ホテルブリランテ武蔵野を解体もしくは改装して移転するのが良い。さいたま新都心官庁街としてよりいい活用の仕方だと思う。現在のブリランテはホテルとして機能してるか疑問。ブリランテは公共の施設と聞いているので、それのほうがいい。	1
35	○耐震対策をしたばかりの現庁舎を移転する必要性は全く無い。 ○一般市民が庁舎に通う事は無く、誰の為に無駄な新庁舎費用を使う必要があるのか疑問。大宮区、北区の議員、職員、関係者には現庁舎の位置は不便とは思いますが、移転は無駄使いと言わざるを得ない。一般市民の利便性を考えるなら、区役所の役割、権限を増やせば良い事である。	1
36	○現在の浦和警察署を現庁舎地へ移転。NHKさいたまの跡地も利用できないか。空いた土地とそれに隣接する浦和地方合同庁舎（自衛隊が使用している）と元浦和税務署と知事交館及び県職員用の駐車場を合体させて広い公園を作る。浦和駅から徒歩圏内でこれだけの規模の公園を作る機会はまたとないチャンス。ぜひ実現させてほしい。	3
37	○本庁舎整備に断固反対。新型コロナ禍後の将来を考えても、市民にとって微塵も有効ではない新庁舎の建築は不要。耐震化補修を終えた現庁舎及び各区役所庁舎で充分機能は果たせる。本当に本庁舎整備を望んでいるのは、市長以下市職員だけではないか。大切な財源を有効活用することが将来の子供たちにとっても重要。勇気をもって見直しを望む。	1
38	○この先の日本や市の人口減少等を考えると財政が減少するのは誰しもがわかっているのに多額な財政を掛けて移転する意味があるのか。市長は約束だからと発言しているが税を支払う私には重要な問題。移転する、しなければならぬ理由をわかるように説明をお願いします。	1
39	○このサイトを市のWebページより直接探ることができなかったのは、市民からの意見聴取が形だけのものであることを意味し、市としてのこの件に関しての適当さが窺える。 ○コロナ禍で市保健所がまともに機能していないことが明らかになったのに、新たに本庁舎を建てることを考えること自体がおかしいのではないかと。合併から20年以上経っているのに相変わらず市議会議員などは旧市の割り振りで物事を考えているようであり、大宮区の間は浦和区に市庁舎があること自体気にくわないように感じているのではないかと。どこの地方行政も同じであるが、今すべきことは公的医療施設の充実と教育の整備、地方経済の発展であり、将来の納税を見込めるものに注力すること。旧大宮市の見栄のためではなく、将来何十年を見越しての対策にお金をかけるべきであるので、市庁舎を新たに建てるのか本庁舎整備に税収入を投入することはやめていただきたい。コロナ禍が治り、社会がこれまで通り機能するまで本庁舎整備計画を止めることを強く望む。	1
40	○政令市に相応しい開かれた都市をイメージ出来るシンボリックな市庁舎建設を期待。 ○新都心にもっと行政機能と民間事業者の本社機能の誘致を積極的に。まだ中途半端な状況。 ○浦和は文教都市を象徴するような教育施設の誘致を望む。	2, 3
41	○重要な事は人の流動と快適な空間の創造。現在のバスターミナルを引き続き継続すると共に、行き先範囲をさいたま市全域に拡大をお願いしたい。 ○近隣にはマンション及び住宅街が広がっており、さいたま市を代表する建物として先進的なデザインかつ省庁と同等規模の建物の創造を期待したい。 ○最上階にはさいたま市を一望できる展望台の設置、飲食店、本屋等民間企業を巻き込み、進めていってほしい。	2
42	○現在バスターミナルがあるが、近隣には飲食店や休憩の出来る施設、コンビニなどが少なく待機する場所がないため。本庁舎内にカフェや飲食店を併設して欲しい。 ○さいたま新都心近辺はマンションや住宅が増えているので、幅広い年齢層の人が集まるようなテレワークスペースや図書館などを設置してほしい。	2
43	○高齢者、障害者のことを考えると、大宮駅からのバス便が必要。 ○財政の厳しい中、建設費は現在の庁舎を売却して資金に充てるべき。 ○ここまで手続きにあまりにも時間がかかり過ぎているため、早急に建設の実施を進めるべき。	1, 2

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
44	<p>○現市庁舎の周りには埼玉大学附属小学校、仲町小学校、幼稚園、保育園などが多数あり、朝と夕方15:00ごろには路上に児童たちが溢れる。文教地区というイメージから文化施設を検討されるのは良いと思うが、美術館、図書館、音楽ホールのような外部から自家用車がひっきりなしに出入りする施設は子供たちへのリスクを著しく高め住環境を悪化させるため、現市庁舎がそうであるように、朝利用者が一斉に集まり17:00過ぎに一斉に帰る、小学校の登下校時には自動車の出入りがない施設を検討していただきたい。候補の中では「（2）教育・先進研究拠点」にあるような施設がそれに該当すると考える。</p>	3
45	<p>○本庁舎整備は、豊島区新庁舎を参考にした再開発と一体的な庁舎建設。</p> <p>○現庁舎地利活用は、まず第一に、商業施設やマンション及び宅地の建設などの短期的な利益目的の利用は、市民が受けることのできる利益が限定的であるほか、世代責任の観点からも好ましくない。</p> <p>○大学は文教地区の浦和に相応しい施設。懸念点のひとつは、志願学生減少により大学が撤退してしまうことであるが、比較的都心に近く治安も落ち着いているという地域条件を考えると学生の視点から見ても好立地であり、全国から優秀な学生を集めるポテンシャルを持っているのでは。大学の分布を見ると、さいたま市及びその周辺は首都圏の他地域に比べて大学の施設が少ない。有名大学であれば広域から人を集めることができるため、学生街として商業的にも良い効果が得られる。また地域の知名度向上が期待でき、多くの人に愛される素敵なまちづくりにつながるのでは。</p> <p>○産学官連携の取り組みを行うことで、地場産業の発展や新たな創出が期待できる。近年、大学は地域とのつながりを重視しており、図書館等の施設を地域住民にオープンにする事例やイベントやワークショップを通して地域住民に学びの機会の提供を行なっている事例もある。このような利点をみると、市立の大学や教育及び研究施設を設立するという選択肢も検討できるのでは。</p>	2, 3
46	<p>○市全体のバランスと交通利便性を考えれば、さいたま新都心への移転は必然。</p> <p>○現庁舎は外国人居住者、障がい者対応等の多様性拠点としての活用も考えてはどうか。</p> <p>○そこに浦和レッズ関係者の支援プログラムを取り入れ、旧浦和が一体となった取り組みを考えたい。</p>	1, 3
47	<p>○新都心の一等地を予定しているとのことで、ぜひ市役所だけで占拠せず、企業誘致等も怠らないでほしいと思う。バスターミナルはすでに予定されているそうだが、やはりビジネスの街としての一翼を大宮と共に担ってほしいと思う。</p> <p>○東西交通大宮ルート案とも併せた都市の広がりを実現して欲しい。</p> <p>○安定した地盤であり、高層化も望める立地と思う。</p> <p>○また周囲は既に商業施設が充実している地域であるため、先進的な水族館があったり、コンサートホールがあるなど、目的となるような施設が低層階に併設されていてもいいかと思う。</p> <p>○現庁舎の跡地は、文教都市の香り色濃い浦和区常盤という立地である。第二の芸術劇場や美術館、芸術系の学校（美大、音大など）やそれらの複合施設ができるといいなと思う。少し駅から離れた所ですので商業施設などよりもそういう方向性がいいかと思う。</p>	2, 3
48	<p>○運動施設にして欲しい。南区特に武蔵浦和周辺に運動に使える体育館や運動場がない。子供が自分で通える範囲にそういう施設がない。市報のお知らせを見ても運動系の募集（水泳、トランポリン、武道、テニス等々）で武蔵浦和駅周辺から自転車くらいで通える範囲の所にはそのような施設がないので応募を諦めている。サウスピアの多目的ホールも運動できるようになっているが、大人数だと管理者が「うるさいからエレベーターホールで喋るな。静かに歩け」と言ってくるので使いづらい。サウスピアはホールの床は防音がきちんとしていたが、エレベーターホールはそうではないらしくとても階下に響くらしい。沼影プールもなくなるみたいだますます運動施設がなくなっていく南区武蔵浦和駅周辺だ。桜区みたいな総合運動場が欲しい。そうなればサークルとかも増えて運動できる機会が増えると思う。</p>	3
49	<p>○新庁舎について、交通渋滞が懸念される。道路整備が必須。本庁舎には、一般住民はほとんど用事は無いので、区役所をもっと充実させてこちらに予算をまわす。</p> <p>○旧庁舎について、市民の税金が上がらないなら、すべて実行してほしい。もしも上がるのなら論外。</p>	2, 3

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
50	<p>○合併時の約束か何かは知らないが、わざわざ移転新築する意味が理解できない。市民としては区役所、市民の窓口で手続きができればそれ以上何も求めない。現市庁舎も数年前に耐震補強をしたはずだ。使える間はそのまま使ってほしい。コロナ以降の行政の状態を見ていると新庁舎建設の前にやるのがたくさんあると思う。ワクチン接種の遅さ、コロナ対応の積極性の無さ、事務処理の遅さ、周辺市に比べて異常に高い水道料金、一向に解消されない保育所不足、ハイブリッド授業導入など直前まで決めず調整なしで学校や保護者に丸投げの教育委員会、まずは基本的なことをできるようになってから、箱を求めるべき。今の状態では新庁舎などとても求められるレベルではないと思う。下らないメンツにこだわらず限りある財源を有効に使っていただきたい。他市と比べて市役所が古いとかそういう比較は意味がないので不要だ。</p>	1
51	<p>○なるべく早く本庁舎をさいたま新都心に移転してほしい。現庁舎は駅から遠く不便で、老朽化が進んでいる。他の政令市庁舎と比べてもさいたま市ほど老朽化が進んでいる庁舎も珍しい。また、合併時にはさいたま新都心に移転すると決めたと聞いている。今年でさいたま市になって20年。この節目で移転を発表したことはとても意義あることかと思うが、移転の目安とされる10年後では市長が変わるなど変化があった場合に移転が保証されるのか心配だ。そういった心配から市民を安心させるためにもなるべく早くさいたま新都心への本庁舎移転を実現させてほしい。</p> <p>○現庁舎の利活用については、低層階部分を文教都市を象徴することに活用し、高層階は民間企業に対するレンタルオフィスとして活用することが望ましいと考える。前者は文教都市浦和のイメージを保つことになり、後者は市の歳入になるだけでなく、一定以上の労働者の流入を生むことで現庁舎周辺の経済活動の低下も限定的なものになる。</p>	1, 3
52	<p>○市役所移転に反対だが、老朽化等を踏まえると致し方なし。</p> <p>○跡地活用は子どもたちがノビノビと遊べるようになって欲しい。また浦和の街づくりについて、是非とも浦和の人間に決めさせて欲しい。確かに外部の人たちは先入観が無いから良いのだろうが、今度は「浦和らしさ」「古き良き浦和」が失われてしまう。ただでさえ、マンション乱開発により「浦和」が失われる中で、これ以上の乱開発にはNOを叫びたい。</p>	1, 3
53	<p>○本庁舎は現庁舎跡地に整備し、浦和区役所の庁舎は浦和駅西口南高砂地区の再開発ビルに組み込むのがよいと思う。区民サービスの観点からも、浦和駅近くで行政手続きができる方がありがたい。そもそもさいたま市合併の際、「浦和は行政の中心、大宮は経済の中心、与野は文化の中心」という位置付けがなされていたはずだ。新都心（大宮区北袋町）へ市役所を移転する場合、この位置付けが崩れてしまう。</p> <p>○現庁舎跡に文化施設を作るとのことだが、それはむしろ与野地区に整備すべきではないか。</p> <p>○新都心に移転した場合、浦和に残る埼玉県庁と距離が遠くなり、連携が弱くなるのではないかと懸念する。例えば他の県庁舎と政令市庁舎の距離を調べると、2.5km程度以内に収まっていることが多い。しかし埼玉県庁舎から市役所新庁舎の距離を調べると約5kmと、他の事例と比べて二倍離れている。逆に、現庁舎と県庁は1kmも離れておらず、距離的なアドバンテージがあり移転の必要はない。</p> <p>○緊急時の道路交通の観点からも、現庁舎が優れており移転する必要はないと思う。現庁舎は国道17号に面している一方、新庁舎候補地は旧中山道沿い。素人目に見ても国道17号の方が道幅が広く、緊急時のアクセスも損なわれないと思う。</p> <p>○立地面だけではなく、新庁舎の規模についても疑問がある。市役所機能と区役所機能を分けることや、外注可能な業務の外注化や在宅勤務の推進等を考慮すると、現状同等か、よりコンパクトな庁舎で済むのではないか。防災対応にまとまったスペースが必要かもしれないが、一箇所にまとめるよりも各区役所等に分散させ、面で備える方が共倒れが防げるメリットがある。</p> <p>○本庁舎整備計画は全体的に「移転ありき・拡張ありきで非現実的」に見える。コロナ後の財政も踏まえ、より現実的なプランに練り直していただきたい。「5年早く移転させると5億円のコストダウン効果がある」とのことだが、目先の5億円にとらわれることなく、社会情勢や市民の声を汲み取り深く考えていただき、より一層のコストダウンを期待する。</p>	1, 3
54	<p>○より良い街づくりのためにも、速やかなさいたま新都心への移転を期待。</p> <p>○第一候補のさいたま新都心のバスターミナルは現在あまり使われていないように見受けられる。活性化され、利便性が高まる整備を同様に期待。</p> <p>○現庁舎には別所沼公園へのアクセスの良さも活かした大規模な送迎保育の拠点が組み込まれることがより良い街に繋がると考える。</p>	1, 2, 3

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
55	<p>○さいたま新都心駅東口は低層の建物がほとんどで、高層ビルのならば西口と比べるとかなり寂しく感じる。また、さいたま市は人口130万人を誇る都市ながらシンボリックな高層の建物が少ない。本庁舎整備においては、さいたま市役所と店舗やオフィス、住居を併設したシンボリックな高層の複合施設にして欲しい。東口にもシンボリックな高層の建物を建てることで、街としてもさらにスタイリッシュになると考える。人口増加や高さ制限も緩和されたことでより実現出来るチャンスはあるだろう。現状、東口はコクーンこそあるが低層の建物が多いため首都圏というより、地方の静かな街のようなイメージであるがゆえにそのイメージを刷新して欲しい。出来れば東京都の豊島区役所のようなものを希望したい。</p> <p>○現庁舎については文化芸術の拠点として、美術館や博物館、体験型施設等が望ましいと考える。</p>	2, 3
56	<p>○新庁舎整備によって、職員の方の働く環境は改善すると思うが、市民にとっての利便性は向上するのか。市民が利用する窓口は主に区役所だ。新庁舎にも新たな区役所ができるのであれば、莫大な税金を使って庁舎移転することへの賛同は得られないと思う。</p> <p>○また、少し前に現在の市役所の耐震工事をやっていたのは、何の為にだったのか。新しい新庁舎を税金で作るのであれば、それに見合う市民へのメリットも同時に示していただきたい。</p> <p>○もしこの計画が進行するのであれば、現在の市役所跡地には、図書館やコミュニティセンター、防災拠点としての施設も備えた広場の整備など検討をいただきたい。</p>	1, 3
57	<p>○本庁舎整備については、基本的な考え方とおおり、さいたま新都心周辺に移設することにより、さいたま市の中心に本庁舎が移転することになるので、市内のどこからでもアクセスしやすくなると思うのでこのまま進めてほしい。</p> <p>○現市役所本庁舎は、旧浦和市の時から使われており、区役所機能は残すのはもちろんであるが、文教都市浦和にふさわしい現庁舎跡地活用を検討してほしい。</p>	1, 3
58	<p>○さいたま市を俯瞰して見たときに中心となるさいたま新都心駅周辺の「さいたま新都心バスターミナルほか街区」に本庁舎が移転されることに賛成。</p> <p>○本庁舎の複合施設化にも賛成。民間事業者も含めたテナント化を進め、移転にかかる費用をそこから捻出するなどの工夫を行い、市と市民の負担を減らす努力もすべきと考える。</p> <p>○本庁舎をシンボルとしての魅力を高めるために今後発展するであろうさいたま市を一望できる展望フロアやレストラン、子供が学びを得られる施設、イベントスペース、さいたま新都心駅・コクーン・本庁舎を三角形に結ぶ直通路（地下通路でも可）、駅の改札を本庁舎よりに新設などが行われた施設となると、さいたま市と本庁舎の魅力を高めることができると思う。</p> <p>○これらの事を実現するためには相当な資金が必要となるが、神奈川県や千葉県と競い合い、更には世界の都市と渡り合う為には東京以外が今以上に発展する必要がある。50年後、100年後のさいたま市に相応しい発展を牽引するような持続可能な本庁舎を望む。</p>	1, 2
59	<p>○文化拠点は結構だが、市役所周辺は高齢化が進み買い物難民が多い地区でもあるため、商業化も含めて検討してほしい。</p>	3
60	<p>○本庁舎整備を凍結するべき。建設するほど財政に余裕があるとは思えない。それよりコロナ対策をもっと進めてほしい。さいたま市は、ワクチン接種が遅すぎる。やるならしっかり市民に説明するべき。</p>	1
61	<p>○この機会にさいたま市として「戦争資料館」なり「平和資料館」的な常設展示場を設置していただきたいと思う。戦後76年となり戦争の記憶の風化が進んでいる。小中学生を始め多くの市民が戦争の悲惨さを学び平和の尊さを知る、さいたま市の拠点になる場所が欲しいと以前から思っていた。我が家にも父が残した出征の時の日章旗の寄せ書きなど遺品があるが、私が死んでしまえばゴミとして処理されるだろう。今のうちに戦争の遺品を市民から集め、また生存している方々から証言を集めて、是非とも資料館を設置してほしい。今やらなければ間に合わない。</p>	3

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見 番号	意見概要	関連 する章
62	<p>○【うどん博物館】が良いと思う。埼玉県は隠れたうどん県であり、多くの人がうどんが好きだからだ。建物内には埼玉県各地のうどんを展示し、そのルーツを基に観光客には埼玉の事を知ってもらおう。フードコートでは各地の有名うどんを美食出来るようにし、何度も通いたくなるテーマパークを目指す。また、体験コーナーではうどんを実際に作ることも出来、オリジナルうどんも作ったあとはSNSにアップしてもらえるように写真スペースを完備。その他、うどんのキャラクターやグッズ、うどんのキットがあっても良いかも知れない。</p> <p>○個人的に「何度も通いたくなる」というテーマを考えたときに候補に挙がったのは、「保護猫カフェ/ミュージアム」、「サッカー博物館」、「巨大なリアル脱出ゲーム」など。</p>	3
63	<p>○未だにコロナ収束の目処が立たず経済的不安や自粛生活を続けていく中で、市や県などの行政が大々的に税金を使って必要のない新庁舎をすることにとっても批判的な気持ちが市民としてある。現庁舎がまだ使えるのならそちらを整備し移転しない方がより経済的ではないか。移転にかかる費用、周知のための広告費用等莫大な税金を市民の生活のため給付等やプレミアムチケット等で還元しようとなぜ思えないのか。我慢を一番強いられる子供達や子育て世代へむけて保育園や学童を整備し増設する方がよっぽど急務だと思う。また病床数が足りず入院できない状況が続いたおり今後また同じ事態が繰り返されないよう大きな病院を作ってもいいのではないか。芸術や歴史といったものは命があり平均以上の生活が満足に確保されはじめてそちらに目が行くものだ。日常生活が脅かされ続ける今、上から目線で用意されても見向きもされず無駄遣いに終わるだけだ。まずは市民の生活の補填と補償の充実、税金を生活へ還元、子供達への教育の場の充実と保障を充分に行ってほしい。それがなくとずっと市民感情は「行政ばかり待遇良くして我々のことは考えてくれない」と負から抜け出せない。今はなにもせずとも立地的に勝手に人口が増えるから良いが、市民を疎かにした罪がいつか人口減少として結果に現れると断言できる。とにかく今は新庁舎建設などといった時ではない。</p>	1
64	○裁判所（家庭裁判所）も新都心に移転してほしい	その他
65	<p>○今日までさいたま市は商業都市、交通の中心の大宮。文教都市、行政の中心浦和と仲の悪い両地区がそれぞれ違う顔、役割を持つことで発展してきたと思っている。そのバランスを崩すことはどちらかの街（浦和）の衰退に繋がると思うので反対だ。</p> <p>○また、耐震補強工事が終わって数年しか経過していないのに移転する必要性がどこにあるのか理解出来ない。役所の仕事環境よりも市民の暮らしを充実させて欲しい。</p>	1
66	○フットサルコートを作って欲しい。サッカーの街なのに、フットサルコートが浦和に少な過ぎる。	3
67	○地域医療における最後の砦となる基幹病院を誘致していただきたい。浦和には、市民病院やメディカルセンターなどの中規模病院しかなく、高度医療が必要な患者の受け皿がない。現庁舎から半径5km圏の人口、病院の分布を考えると、需要は大きいと考えるし、浦和の魅力を高めるものと確信する。市民の安心、安全な生活を支える大病院の設立を期待する。	3
68	<p>○現庁舎地の利活用として、以下を検討して頂けると嬉しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんからキッズ&ファミリーの遊び場（参考施設：さいたま新都心のキドキド） ・科学博物館（参考施設：国立科学博物館、日本化学未来館） ・都市型農業（参考施設：ソラドファーム恵比寿） ・屋内のテニスコート、フットサルコート、バスケットコート ・グランピングを楽しめる施設 <p>ファミリー層の増加が著しいと思うので、赤ちゃんからパパ・ママ、祖父母と一緒に楽しめる施設があると良いと思う。「多様な世代に愛され、県都・文教都市にふさわしい感性豊かな場所」を目指すうえで、『今の子ども世代が、楽しい思い出を持ち、大人になり家庭を持った時に浦和で住みたい・子育てがしたいと思えるよう』な施設ができればと思う。既に、駅周辺で買い物が充実しており、現庁舎までの道のりに玉蔵院、裏門通り、うらわ美術館などで文化や歴史を感じることができるので、現庁舎地では、上記施設を通して、市民交流や教育・先進研究を経験しながら学べると素敵だなと思う。</p>	3
69	○浦和レッズと協力して、30,000人から40,000人規模のスタジアムを建設してほしい。吹田や京都のように、部分的に簡易的な箇所がある費用があまりかからないもので、全周屋根のあるスタジアムがいい。	3
70	○叶わない夢かもしれないが免許センターが欲しい。	3

新庁舎整備等基本構想の検討に係る意見聴取（意見フォーム）

期 間：令和3年7月28日～随時
提出者数（項目数）：72名（136件）※11月22日時点

意見番号	意見概要	関連する章
71	○さいたま新都心への移転に賛成。区画整理がされていて景観も美しく省庁も集まるさいたま新都心はさいたま市役所の移転先に最適だと考える。現庁舎は車椅子やお年寄りの方が利用するには道も不便で狭く障害も多く感じる。現庁舎を売却することで資金も補えると思うので、新しく建て直して欲しいとおもう。東京、横浜と住んだ経験があるが、正直さいたま市役所と県庁のみずぼらしさは引越してきて埼玉県民となった身として恥ずかしい感がある。ダサイタマから少しでも脱却するためにも県や市のシンボルとなる市役所は早急に建て直しを希望する。浦和派大宮派とくだらない派閥は県外から来た人間や若者には重要ではないことだ。当初の約束どおり、またこの派閥の解消の一步としてもさいたま新都心に移転することは大きな意義があると感じる。私たちのような子育て世代はフラットで広々とし、防災設備も整ったさいたま新都心の更なる発展を期待する。	1
72	○市役所移転に反対する。旧市の合併協議が行われている時、3市は合併によりそれぞれが持つ特徴を更に発展させることを目指した認識だ。それが交通・商業の街「大宮」、芸術の街「与野」、行政の街「浦和」という特徴であり、今回の市庁舎移転はそれに反する流れだと考える。よって今回の市役所移転の見直しを希望する。	1